

新組織体制で対応力・適応力を高め、 業界の持続的発展や革新のための土台を作る

1

社会課題への対応

世界経済・安全保障・脱炭素社会・循環型社会・
国際連携、等の社会課題対応力強化

2

創造的に安心して働く環境作り

つながる社会(DX)や生成AIなど
新技術を活用した新しいワークスタイルの提案

3

協会運営体制の強化

統括担当組織体制による
メリハリの効いた協会運営

2022-2024
ニューノーマル時代
～ポストコロナ

外的環境

- 地政学的リスクの高まり(経済安全保障)
- ESGを考慮した経営・事業活動
- DXによるワークスタイルの変化

内的環境

- 協会のリスク管理と対応力の強化(組織改革)

2025-2027

ハイブリッドワーク定着
～生成AIの浸透

外的環境

- 国際経済・安全保障が絡み合う複雑なビジネス環境
- つながる社会(DX)と持続可能な社会の継続(GX)
- 生成AI活用と情報セキュリティー確保の両立

内的環境

- 新統括組織の事業活動による業界対応力強化